



YANMAR

News Release

2021 年 5 月 19 日

ヤンマーホールディングス株式会社

多彩な作物を高能率・高品質に収穫する 普通型コンバイン「YH1150A」を発売



< 普通型コンバイン「YH1150A」 >

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマーアグリ株式会社(本社:岡山市、社長:増田 長盛)は、多彩な作物を高能率、高品質に収穫する普通型コンバイン「YH1150A」を2021年8月1日に発売します。

農林水産省は、2025年食料自給率45%の達成に向けて、飼料用米、麦、大豆などの生産を振興しており、今後はこれらの作物の作付面積拡大が予想されています。また、子実用とうもろこしも新たに助成の対象となり、今後も安定した需要が続くことが予想されます。そこで当社は、これらの作物を高精度・高能率に収穫可能な普通型コンバイン「YH1150A」を発売します。

今後も当社は、お客様のニーズに応えるとともに持続可能な農業の発展に貢献してまいります。

■商品概要

商 品 名: 普通型コンバイン YH1150A 115 馬力

発 売 日: 2021 年 8 月 1 日

商品価格: 14,872,000 円～17,776,000 円(税込、メーカー希望小売価格)

■主な特長

(1) 各種ヘッダーによる高能率・高精度な刈り取りを実現

作業環境や場規模等に合わせ、2.1m、2.6m、3.2m の 3 種類のリールヘッダーから選択が可能です。3.2m のスーパーワイドヘッダーなら高能率作業が可能で、北海道の条間 33cm で 10 条の稻でも刈り残し無く作業が行えます。

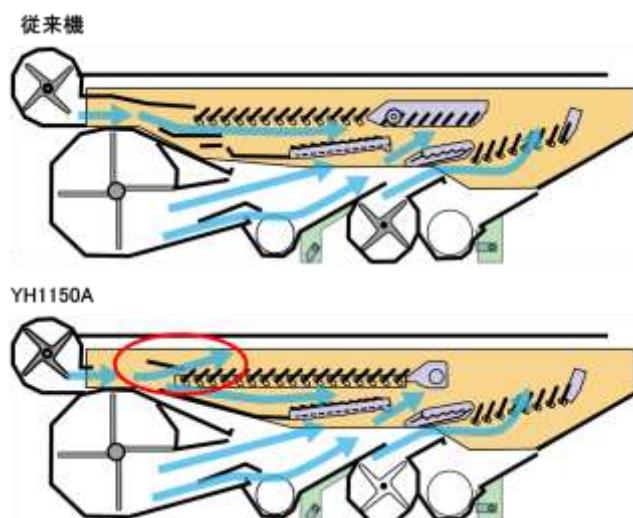
また、豊富なアタッチメントや作物別専用ヘッダーをオプションにて用意しており、幅広い作物や作業体系に合わせて高能率・高精度な収穫作業が行えます。



<「リールヘッダーによる稻収穫作業(左)とコーンヘッダー装着による子実用とうもろこし収穫作業(右) イメージ>

(2) 摆動構造の見直しによる作物ロスの低減

3 つのファンで発生させた選別風を従来より均一に揆動選抜板に供給することで、収穫した作物や塵が脱こく部に貯まるのを防ぎ、作物ロスを低減します。作物ロスを気にして作業速度を落とす必要が無く、快適に作業が行えます。



<揆動選別板と風路における従来機との比較 イメージ>

(3)高所作業での安全装備の充実

フィーダハウス上のメンテナンス作業時における落下事故を防止するため、滑り落ち防止用ステップガードと歩行板を標準装備しています。収納式ラダーや胴ベルト型安全帯と合わせて、高所作業時の安全性を確保しています。



<ステップガード&歩行板(左)と収納式ラダー(右) イメージ>

商品紹介ページ: <https://www.yanmar.com/jp/agri/products/harvest/combine/yh1150a/>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギー・システムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。-”をブランドステートメントに掲げ、次の 100 年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【商品に関するお問い合わせ】

ヤンマーアグリ株式会社 お客様相談室

TEL:06-7636-9298

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマー ブランドコミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com